

【NO 482】

令和3年6月

長崎港15万GT級大型客船左舷係留に伴う航行安全対策検討部会

1 検討部会報告書概要

本検討部会では、長崎港松が枝岸壁における15万GT級客船の出船左舷係留に係る安全性について調査・検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

検討対象船舶の15万GT級客船については、平成21年度に専門委員会で同岸壁への昼間の受入れに係る調査・検討がなされている。

その後、令和2年度の専門委員会において、夜間における入出港の安全性の検討を行ったが、その際、出船左舷係留時における安全性については積み残しとなっていた。

今回、この未検討であった左舷係留時における安全性について、外力による船体挙動等に係る係留動揺シミュレーションを実施し、安全に係留可能な条件を検討した。

また、長崎港に見られる特異事象のアビキ発生時における安全性についても検討した。

2 調査等概要

- (1) 調査計画
- (2) 係留計画等
- (3) 左舷係留時の安全性検討
- (4) 航行安全対策